

2022年度 第4回OR学会理事会 議事録

日時：2022年10月28日(金)17:00～18:15

場所：中央大学とオンラインのハイブリッド開催

出席理事(対面)：山上, 田村(遅刻), 山田, 鳥海, 所, 鶴飼(遅刻), 堀, 牧野, 野々部, 後藤

出席理事(オンライン)：猿渡, 山下, 辻野, 塩野, 奥田, 木庭,

出席監事：松林(オンライン), 三嶋

庶務幹事：河瀬(書記)

欠席者：田中, 長谷

【審議事項】

A-1 前回議事録確認(鳥海庶務理事)

鳥海庶務理事より前回議事録の確認があり, 承認された。

A-2 入会・退会承認の件(鳥海庶務理事)

鳥海庶務理事より入退会の状況についての説明があり, 承認された。

山上会長より, 会員がうっかり2年間, 会費を滞納して退会となることを事前に避けるため, 会費を1年滞納している会員に声かけをするよう要望があった。また, すでに退会済みの会員についても, うっかり支払いを忘れて退会した人の会員への復活を目指すよう発言があった。鳥海庶務理事より, 1年以上滞納している会員リストを次回理事会で報告するとの回答があった。

A-3 2022年度第2Q収支の件(後藤会計理事)

後藤会計理事より収支について説明がなされ, 承認された。特に, 去年から50万円以上差分がある項目についての理由と, 当期経常増減額が前年度比で500万円程度増えている旨の説明があった。

A-4 2023年度予算作成の件(後藤会計理事)

後藤会計理事より予算作成のお願いについて説明がなされ, 承認された。

野々部編集理事より, 冊子体の機関誌の有料化に伴う印刷部数への影響をどうするかについて質問があった。鳥海庶務理事より, 冊子体の送付希望の意思表示は11月30日が締め切りなので, そこである程度印刷部数が判明するとの説明があった。また, デフォルトでは冊子体が無しに設定されることに関して, 後から欲しいという人が出てきそうとの指摘があり, 最初は余分に刷っておいて対応するとの結論になった。詳細については野々部理事と鳥海理事とで検討することになった。また, 現在検討が進められている「学会の在り方検討会」に関する予算については, 会長と庶務理事とで相談のうえ, 予算を計上するこ

ととした。

A-5 2023 年春季研究発表会及びシンポジウム概要及び予算案(山下研究理事)

山下研究理事より 2023 年春季研究発表会及びシンポジウムについて、概要及び予算案の説明があり、承認された。

A-6 2023 年秋季研究発表会及びシンポジウム計画案(山下研究理事)

山下研究理事より 2023 年秋季研究発表会及びシンポジウムについて計画案の説明があった。また、木庭大会理事よりセコム科学技術振興財団から助成金を受け取ることと、兵庫県立大学の助成金も申請予定との説明があった。複数の助成金を受け取って黒字となった場合、どちらの助成金を優先して返還するかについて質問が出たが、予算作成時に助成金の利用科目を決めておき、余りが出た科目に応じて返還先を決めるという結論になった。

計画案については承認がなされた。

A-7 2022 年第 3 回 OR セミナー案(堀普及理事)

堀普及理事により第 3 回 OR セミナーの概要及び予算案について説明があり、承認された。第 2 回の OR セミナーに関して、申込者 162 名と受講数 157 名で差がある理由について質問があり、申し込みはしたがコンビニ支払いなどでの支払いをしていない人による影響との説明があった。

A-8 IFORS からのロシア OR 学会の除名への対応(鵜飼国際理事)

鵜飼国際理事より IFORS からのロシア OR 学会の除名への対応について、1 名の保留を除き全員反対だったので、日本 OR 学会として「反対」に投票するという事で承認された。

A-9 機関誌編集委員追加の件(野々部編集理事)

野々部編集理事より機関誌編集委員に 1 名追加する旨の説明があり、承認された。

A-10 規程変更の件(鳥海庶務理事)

鳥海庶務理事より規程変更について説明があった。テレワーク就業規程を職員就業規程に合うように変更することや、記述形式の統一を行うことについて説明がなされた。代議員選挙規程について、電子投票システムによる代議員選挙に適合していない規程を改定するとの説明があった。前回行われた電子投票システムによる代議員選挙について有効であったとみなされるかどうかについては、鳥海理事から顧問弁護士に相談することになった。また、無効となる可能性がある場合と判明した場合には、投票をやり直す方向で進めることに決まった。規程変更については承認された。

【報告事項】

B-1 2022 年度前半代表理事職務執行状況報告の件(各代表理事)

山上会長, 田村副会長/表彰委員長, 山田副会長/研究普及委員長, 猿渡副会長/広報委員長より, それぞれの理事職務執行状況について報告があった。

B-2 2023-2024 年度役員の選挙日程(役員選挙管理委員会)

松林監事より役員の選挙日程について説明があった。また鳥海庶務理事より今回対象となる役員について補足説明があった。

B-4 次回理事会の件(鳥海庶務理事)

鳥海庶務理事より第5回理事会の日程・議案について説明があった。

その他, 後藤会計理事より 2023 年春季研究発表会について補足の説明があった。学生発表表彰については会員を対象とするので, 会員となることを勧めるよう要望があった。また, OR キャリアセッションでは学生と企業との接点を作りたいので, 賛助会員に声かけをして参加してもらいたいとの発言があった。

上記議決を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
2022年度第4回理事会
議事録署名人

議長(会長)	代表理事	山上伸
(副会長)	代表理事	田村明久
(副会長)	代表理事	山田昭雄
(副会長)	代表理事	猿渡康文
	監事	松林伸生
	監事	三嶋英俊